



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年5月12日

上場会社名 株式会社ニチリン 上場取引所 東
 コード番号 5184 URL <http://www.nichirin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 前田 龍一
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 難波 宏成 TEL 079 (252) 4151
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績（平成28年1月1日～平成28年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	13,145	4.5	2,074	68.6	1,839	51.0	972	70.7
27年12月期第1四半期	12,580	4.5	1,230	0.5	1,218	3.4	569	△20.8

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 △31百万円 (△103.3%) 27年12月期第1四半期 955百万円 (96.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	88.13	—
27年12月期第1四半期	51.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第1四半期	44,236	25,580	49.0	1,964.90
27年12月期	45,066	25,788	48.8	1,990.84

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 21,690百万円 27年12月期 21,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	12.00	—	16.00	28.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年12月期の連結業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	0.3	5,600	△2.9	5,600	△4.3	3,200	△3.7	289.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期1Q	11,055,000株	27年12月期	11,055,000株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	15,829株	27年12月期	15,809株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期1Q	11,039,187株	27年12月期1Q	11,040,138株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年3月31日）における世界経済は、米国においては、雇用環境や個人消費を取り巻く環境は良好で、景気は概ね好調に推移しております。一方、中国や新興国における景気減速や原油等資源価格の下落が企業業績に与える影響が懸念されており、FRBによる金利引き上げペースは緩やかなものになると予想されております。欧州においては、引き続きテロの脅威や難民流入等の地政学的リスクが存在しており、ECBによる追加金融緩和策が決定されたものの、景気の回復テンポは鈍化しております。中国では、製造業の設備投資、製品輸出等が減速する中、過剰生産能力や過剰債務の問題が顕在化しつつありますが、政府による財政刺激策や政策金利の引き下げが実施されており、効果は限定的なものの、自動車業界では小型車減税による一時的な回復が見られました。アセアン地域においては、中国の景気減速の影響を受けつつも、地域差はあるものの全体として景気は概ね堅調に推移しております。

日本経済は、年初からの株式市場の低迷や円高の進行により、個人消費には停滞感がみられます。また、企業業績も円高の進行、中国経済や新興国経済の減速に伴い悪影響が出始めており、日銀が初めてマイナス金利政策を導入しましたが、その効果は限定的となっております。

当社グループの主要事業分野である日本自動車業界に関する状況は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間における国内自動車市場は、株式市場の低迷や円高の進行による日本経済の不透明感から一時回復しつつあった販売動向に再び陰りが出始めております。引き続き日本国内の生産は燃費の良い軽自動車・小型車を中心に行われており、安全技術を強化したモデルが注目を集めています。

この結果、当第1四半期連結累計期間における国内四輪車販売台数は、前年同四半期比6.9%減の147万台、四輪車輸出台数は、前年同四半期比0.4%増の110万台、国内四輪車生産台数は、前年同四半期比3.7%減の238万台となりました。一方、国内乗用車メーカー8社の海外生産台数は、北米、中国市場における堅調さを背景に、前年同四半期比5.5%増の451万台となりました。

このような環境のなか、当第1四半期連結累計期間の売上高は、13,145百万円（前年同四半期12,580百万円）、営業利益は2,074百万円（前年同四半期1,230百万円）、経常利益は1,839百万円（前年同四半期1,218百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、972百万円（前年同四半期569百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 日本

当社顧客向け国内販売が堅調に推移したことに加え、海外販売においても、VW向け売上が増加したこと（昨年4月より納入開始）より、売上高は7,249百万円（前年同四半期7,126百万円）、営業利益は587百万円（前年同四半期423百万円）となりました。

② 北米

自動車市場は、ガソリン安を背景に昨年来の好調を維持しており、売上高は3,718百万円（前年同四半期3,329百万円）、営業利益は継続的な生産性改善や西海岸港湾ストライキのあった昨年より物流費削減の効果もあり273百万円（前年同四半期117百万円）となりました。

③ 中国

経済が減速する中、自動車市場では昨年10月開始の小型車減税導入とSUV車の需要増により販売台数は下支えされており、売上高は2,227百万円（前年同四半期2,110百万円）、営業利益は181百万円（前年同四半期166百万円）となりました。

④ アジア

引き続き二輪車を中心に内需が堅調であること、ベトナムにてGM向け売上が増加したこと（昨年4月より納入開始）により、売上高は3,005百万円（前年同四半期2,983百万円）、営業利益は792百万円（前年同四半期671百万円）となりました。

⑤ 欧州

欧州メーカーからの受注により堅調に推移しており、売上高は679百万円（前年同四半期703百万円）、営業利益は41百万円（前年同四半期12百万円）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

事業環境については、為替の動向が依然不透明ななか、原油価格の動向や中国の成長鈍化など世界経済への影響も懸念されますが、当社グループの主要事業分野である自動車業界においては、概ね当初の想定どおりに推移している状況にあります。

当社グループの業績については、当第1四半期連結会計期間は各セグメントとも好調に推移したものの、第2四半期連結会計期間以降については、円高基調にある為替動向も踏まえ、平成28年2月16日に公表いたしました平成28年度通期業績予想を修正しておりません。

なお、4月14日に発生した熊本地震に伴う自動車メーカーの生産への影響も次第に収束に向かいつつあり、当社グループへの影響は軽微であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,868,419	11,322,626
受取手形及び売掛金	7,709,245	7,861,070
電子記録債権	1,178,791	1,285,508
商品及び製品	1,898,078	1,919,959
仕掛品	2,531,264	2,325,425
原材料及び貯蔵品	1,914,847	1,821,982
繰延税金資産	641,906	576,850
デリバティブ債権	1,332	1,662
その他	1,539,847	1,159,500
貸倒引当金	△69,841	△54,241
流動資産合計	28,213,892	28,220,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,224,978	8,112,451
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,677,494	△4,681,497
建物及び構築物 (純額)	3,547,483	3,430,953
機械装置及び運搬具	16,778,076	16,428,340
減価償却累計額	△12,559,582	△12,464,129
機械装置及び運搬具 (純額)	4,218,493	3,964,211
土地	3,658,866	3,647,054
建設仮勘定	543,459	657,437
その他	3,114,881	3,105,338
減価償却累計額	△2,668,785	△2,685,682
その他 (純額)	446,095	419,655
有形固定資産合計	12,414,399	12,119,313
無形固定資産		
のれん	4,421	4,176
その他	243,894	240,747
無形固定資産合計	248,316	244,924
投資その他の資産		
投資有価証券	3,492,002	2,995,263
繰延税金資産	106,939	106,411
その他	593,239	552,168
貸倒引当金	△2,240	△2,240
投資その他の資産合計	4,189,940	3,651,604
固定資産合計	16,852,656	16,015,841
資産合計	45,066,549	44,236,187

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,669,922	4,491,345
電子記録債務	3,586,369	3,657,050
短期借入金	—	11,900
1年内返済予定の長期借入金	1,035,518	1,000,984
未払法人税等	403,006	478,433
繰延税金負債	12,981	14,764
賞与引当金	88,358	330,548
デリバティブ債務	1,102	—
その他	2,539,254	2,234,637
流動負債合計	12,336,513	12,219,664
固定負債		
長期借入金	2,020,660	1,778,596
再評価に係る繰延税金負債	870,511	824,694
繰延税金負債	428,952	310,941
役員退職慰労引当金	20,805	21,405
退職給付に係る負債	3,081,121	3,057,649
その他	519,003	442,883
固定負債合計	6,941,054	6,436,169
負債合計	19,277,567	18,655,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,158,000	2,158,000
資本剰余金	2,083,251	2,083,251
利益剰余金	13,681,151	14,477,412
自己株式	△10,395	△10,421
株主資本合計	17,912,006	18,708,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,354,712	1,048,988
土地再評価差額金	1,824,569	1,870,386
為替換算調整勘定	1,078,646	246,761
退職給付に係る調整累計額	△192,584	△183,461
その他の包括利益累計額合計	4,065,343	2,982,675
非支配株主持分	3,811,630	3,889,435
純資産合計	25,788,981	25,580,352
負債純資産合計	45,066,549	44,236,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	12,580,059	13,145,320
売上原価	9,844,251	9,622,202
売上総利益	2,735,807	3,523,118
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	314,600	318,665
貸倒引当金繰入額	19,872	△7,834
役員報酬	69,588	76,348
役員退職慰労引当金繰入額	4,865	600
給料及び手当	320,484	336,571
賞与引当金繰入額	104,678	72,189
退職給付費用	26,159	20,907
法定福利費	56,932	61,805
旅費及び交通費	49,289	44,351
租税公課	22,440	27,915
賃借料	36,308	30,629
減価償却費	31,055	41,300
のれん償却額	—	245
その他	449,105	425,382
販売費及び一般管理費合計	1,505,379	1,449,078
営業利益	1,230,428	2,074,040
営業外収益		
受取利息	16,899	11,234
受取配当金	8,402	8,508
持分法による投資利益	5,396	2,348
その他	40,102	27,288
営業外収益合計	70,801	49,379
営業外費用		
支払利息	15,157	11,103
為替差損	48,999	259,789
その他	18,413	12,931
営業外費用合計	82,571	283,825
経常利益	1,218,658	1,839,594
特別利益		
固定資産売却益	3,464	158
特別利益合計	3,464	158
特別損失		
固定資産売却損	160	316
固定資産除却損	1,460	526
特別損失合計	1,620	842
税金等調整前四半期純利益	1,220,502	1,838,910
法人税、住民税及び事業税	352,735	488,205
法人税等調整額	47,956	117,246
法人税等合計	400,691	605,451
四半期純利益	819,810	1,233,458
非支配株主に帰属する四半期純利益	249,957	260,570
親会社株主に帰属する四半期純利益	569,853	972,888

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)
四半期純利益	819,810	1,233,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	216,100	△305,723
土地再評価差額金	88,937	45,816
為替換算調整勘定	△112,881	△1,000,101
退職給付に係る調整額	1,433	9,123
持分法適用会社に対する持分相当額	△57,857	△14,549
その他の包括利益合計	135,733	△1,265,434
四半期包括利益	955,543	△31,975
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	739,637	△109,779
非支配株主に係る四半期包括利益	215,905	77,804

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	4,356,909	3,328,686	1,455,896	2,734,701	703,866	12,580,059	—	12,580,059
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,769,388	1,098	654,450	249,092	—	3,674,030	△3,674,030	—
計	7,126,297	3,329,785	2,110,346	2,983,794	703,866	16,254,090	△3,674,030	12,580,059
セグメント利益	423,900	117,257	166,962	671,165	12,999	1,392,284	△161,856	1,230,428

(注) 1. セグメント利益の調整額△161,856千円には、セグメント間の未実現損益△164,270千円等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	4,482,944	3,698,966	1,510,635	2,772,907	679,866	13,145,320	—	13,145,320
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,766,529	19,095	717,248	233,029	—	3,735,902	△3,735,902	—
計	7,249,474	3,718,061	2,227,883	3,005,936	679,866	16,881,223	△3,735,902	13,145,320
セグメント利益	587,853	273,340	181,999	792,040	41,499	1,876,733	197,306	2,074,040

(注) 1. セグメント利益の調整額197,306千円には、セグメント間の未実現損益197,631千円等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。